

あ元気ですか

2024年7月 204号



発行所 (福)横浜市社会福祉協議会
障害者支援センター
〒231-8482 横浜市中区桜木町1丁目1番地
横浜市健康福祉総合センター9階
📞045-681-1211(代表) 📞045-680-1550
🌐<https://www.yokohamashakyo.jp/siencenter/>
編集発行人 内嶋 順一

横浜市 障害者支援センター

検索

R5事業報告・R6事業計画

「連絡協共催研修」

「重心特別部会」

はHPに掲載しています



無印良品 港南台バーズ「つながる市」

3月23日(土)、横浜市内の障害者事業所(以下、事業所)が出店する「つながる市」が無印良品 港南台バーズ(以下、無印良品)で開催され、受注センターわーくるが出店事業所の調整を行いました。
当日はあいにくの冷たい雨となりましたが、多くの方が立ち寄られました。



つながる市

よこはま障害者共同受注総合センター(わーくる)

3/23 | 土 |

10:00-15:00

※売り切れ次第終了となります。

出店事業所

CUBE (ジャンプ)
手作りパンや刺繍製品等

SELP・杜
陶器・ジャム・珈琲豆・お茶・煎餅・菓子等

地域活動支援センター egao
羊毛フェルト製品・布製品等、缶バッジ作成ワークショップ

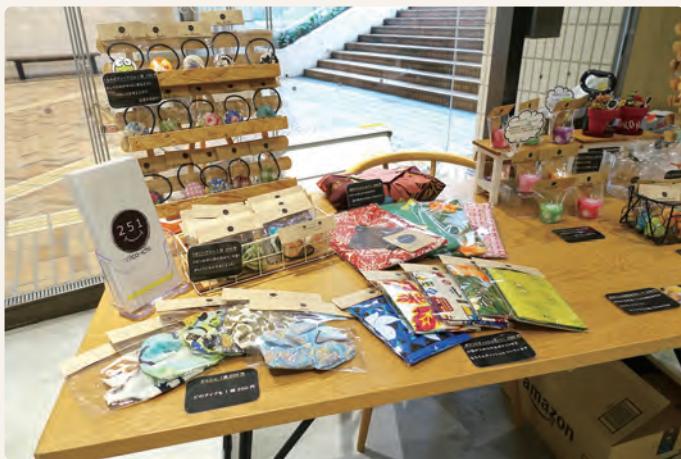
251 (nico-ichi)
キャンドルや手芸用品・多肉植物寄せ植え等、
キャンドルレalki

でつかいそら
焙煎ホットコーヒー、焼き菓子・ドライフルーツ等

無印良品 港南台バーズ「つながる市」での取組みは、次ページへ!

無印良品 港南台バーズ「つながる市」での取組み

今回の取組みは、出店までの準備などを通じて、無印良品の持つ様々なノウハウを事業所が学ぶことも目的としました。事前の打ち合わせでは、過去の出店時の写真を見ながら効果的な商品のレイアウトやポップなどについてアドバイスをいただきました。また、食品表示も細かく確認をしていただき、当日までに正確な表示に修正しました。



高低差や奥行きを意識したレイアウト



手描きのポップで一押し商品をアピール

参加した事業所の声

- バスケットなどお店の雰囲気に合わせた備品を揃え、お客様の流れや目線を意識し、商品をレイアウトしました。
- 無印良品での出店ということでメンバーの意識が変わり、声かけの練習や商品説明の勉強をする方もいました。
- 対応してくださったスタッフの方々のスキルが高く、とても勉強になりました。
- 今回のアドバイスを他の出店でも継続したところ、製品の魅力が伝わりやすくなり、売れ行きがよくなりました。



製作過程を映像で見せ、こだわりを伝える



相性の良い商品同士を並べて、価格を分かりやすく表示



今回提供していただいたノウハウを他の事業所へ伝えるとともに、今後もこの取組みを継続させたいと思います。



ぼくの わたしの すきなこと

とうほう ひろと
地域作業所えちご家 東方 大翔さん

中区にある作業所「えちご家」で、お寿司屋さんのカトラリーセッティングや清掃のお仕事をしている東方大翔さんは、自転車で出かけるのが大好きです。

仕事が終わるとGoogleマップをお供に愛用の自転車に乗って出かけ、行った先で写真を撮ってきてはメンバーや職員に話してくれます。先日は、中区から八景島シーパラダイスまで片道1時間かけて行ってきたそうです。

最近、作業所の工賃をコツコツ貯めて念願の新しい自転車を手に入れました。また、ドリンクホルダー やスマートホルダーなどのカスタムもつけたそうです。

自転車が好きになったのはお父さんの影響も大きく、近所に自転車友達もいて、休みの日には一緒に出かけることもあるとのお話を聞きました。

自転車のお出かけにおすすめしたいところを伺う

と森林公園と山下公園を教えてくれました。

インタビューの中でまだ他にもカスタマイズしたいものがあると、楽しそうに話してくれる東方さんが印象的でした。

東方さんの新しい自転車。
青いボディにカスタムが
映えています!





ハートメイド通信

セサミ香房

☎ 045-531-4892



セサミ香房は、東横線大倉山駅より綱島街道へ出て左折、1キロほど歩いた所にあります。なたね油を使用した、甘さ控えめ、素朴な味わいのクッキー、卵・砂糖を使用していないヘルシーなクラッカーなど、健康志向高めの方におすすめの商品が揃っています。クッキーを製作するメンバーは皆さん手際が良く、テキパキと作業をしていました。鉄板の上にクッキーの生地をのせ、オーブンで焼き、焼きあがったクッキーを決められたグラム数に計り、袋詰め、ラッピング。クッキーが焼きあがると、部屋中にいい香りが広がります。和気あいあい楽しく仕事をする姿に、こちらも自然と笑顔になりました。

セサミ香房では、焼き菓子のほか雑貨も販売しています。

お散歩がてら商品を買いに出かけしてみませんか？
また、遠方の方はホームページからご注文いただけます。

今春4月にハートメイドカタログが新しくなりました。
皆さんもうご覧になりましたか？今回はカタログに掲載されている港北区の事業所をご紹介します。

四季菜館

☎ 045-542-0450



綱島駅から子母口綱島線を高田方面へ10分ほど歩いたところに四季菜館があります。甘さ控えめ手作りジャムや焼き菓子のお店です。ジャムは全部で10種類ほど、材料は地場のものを多く使用しています。取材に訪れた日はパウンドケーキの製作や、カレー粉のパック詰め作業を行っていました。パウンドケーキは一度に6～7本焼くため、生地をこねるのも重労働で、額に汗が滲みます。大変な作業ですが、心を込めて丁寧に手作りしています。カレー粉の計量は何度も確認しながら、ミスのないよう慎重に行います。パック詰め、商品シール貼り、箱詰め、みんなで協力して一つの商品に仕上げます。

寡黙なメンバーさんが多く、もくもくと作業をしている姿に、感心しました。

お問い合わせ 障害者支援センター
ハートメイド担当
☎ 045-681-1131



ヨコ寄付の活動を紹介します 特別支援学校へ図書などを寄付しました

障害者支援センターでは令和4～6年度にかけての3年間、本会に寄せられた寄付金を活用し、横浜市内にある特別支援学校30校（県立及び市立、分教室を含む）を対象に、各学校の希望を伺い「障害特性に合わせた図書や情報機器」を寄付しています。「特別支援学校で学ぶこどもたちに、もっと本に親しんでほしい」という想いから、この事業につながりました。令和4～5年度で計22校にお渡しし、今年度は8校が対象です。

学校を訪問しての感想

「こどもたちの元気に活動する様子、本を手にした時のうれしそうな表情が印象的でした。また、機器を揃えるだけでなく、それを児童・生徒が興味を持てるように工夫を重ねる、先生方の熱心さに心を打たれました。すべてのこどもたちにとって、知りたいときに本や情報に気軽に触れられる環境が大切です。市民の皆さまからいただいた寄付金が、障害のあるこどもたちの成長に役立っています。」



こんな物品を寄付しました

LLブック

誰もが読書を楽しめるように工夫してつくられた、「やさしく読みやすい本」です。知的障害のある方、日本語が得意でない方にもわかりやすく書かれています。いろいろなお仕事を紹介したLLブックが人気でした。



デイジー図書CD

デイジーとは、視覚障害や発達障害などにより読むことに困難がある人々のために作られたソフトで、再生速度や色、字幕の有無、画面との位置などを調整することができます。

50インチ液晶テレビ、 DVD・ブルーレイプレイヤー、 DVDソフト

図書館内にDVD鑑賞スペースを新しく作りました。



ノートパソコン、タブレット

PC、タブレット等を活用して、視覚障害や聴覚障害のある方も図書に親しんでいます。